

9月は

世界アルツハイマー月間

9月21日は

世界アルツハイマーデー



気になっていませんか？

ものの忘れ

これって年相応？それとも認知症？

本人の気づき

- 知っているはずの人や物の名前が出てこなくなった
- 置き忘れやしまい忘れなどで、さがし物をするが増えた
- 日付や曜日を間違えるようになった
- 直前にしたことや話したことを忘れてしまうようになった
- 今までできていた家事や計算などのミスが多くなった
- 慣れた道で迷いそうになった
- 貯金の出し入れや、公共料金の支払いが難しくなった



家族(周囲の人)の気づき

- 同じことを何度も言ったり、尋ねたりするようになった
- 言葉が出にくく、会話の中に「あれ」「それ」が増えた
- 今まで好きだった趣味などへの関心がなくなってきた
- おしゃれや清潔感など、身だしなみに気がつかなくなった
- 少し複雑な話になると、理解できなくなった

いつも(今まで)と
様子がちがう！



「少し不安…」というアナタも、「まだ大丈夫！」というアナタも、

年に1回、無料の検診 で、認知症の疑いがないかチェックしましょう！



脳の健康度チェック (認知症検診)

12月
16日(金)
まで

医療機関で「脳の健康度チェック表」を記入し、その内容をもとに医師の問診を受け、認知症の疑いがあるか判断します。

- 実施期間 令和4年(2022年)6月1日(水曜日)から12月16日(金曜日)まで
- 受診費用 無料 注：検診後、精密検査を受診する場合の費用は自己負担となります
- 対象者 草加市に住所がある、60歳の人(昭和37年4月2日～昭和38年4月1日までに生まれた人)及び65歳以上の人(昭和33年4月1日以前に生まれた人)
- 持ち物 健康保険証、お薬手帳

注：草加市及び八潮市の実施医療機関を直接受診してください。実施医療機関については、草加市ホームページ「脳の健康度チェックを受けましょう(認知症検診)」または長寿支援課地域支援係までお問合せください。

★ポイントは「元気なうちから」

もの忘れは、年齢を重ねれば誰もが気になってくるものです。元気なうちから、脳の健康度を定期的にチェックしておきましょう。

また、症状が出ていたとしても、症状が軽い(本人が理解でき、自分の希望を伝えられる)時点で受診し、本人や家族が少しずつ認知症について理解することが大切です。

少しでも早めに受診・相談し、これからの人生をいきいきと暮らしていくための準備を始めましょう！



草加市ホームページ
「脳の健康度チェックを受けましょう
(認知症検診)」



長寿支援課
地域支援係
☎922-2862
☎922-3279